

Niigata Forestry Magazine

にいがた山しごと情報誌

Vol.6

森林・林業に興味のある方必見!

林業ってどんな仕事? それを知るべく、実際に働いている人や事業体を徹底取材! 林業に就業するためのアドバイスが満載です。

【林業マン・インタビュー】

武田 匡甫さん(くびき野森林組合)

菅原 史裕さん(村上市森林組合)

桐生 要一さん(中浦みどり森林組合)

【掲載事業体】

南蒲原森林組合

有限会社 丸実

力ネヨ運輸 株式会社

TAKE FREE!!

林業ってどんな仕事？

「林業ってどんな仕事？」という質問に簡単に答えるならば、「山に木を植えて、育てて、収穫する仕事」ということができます。そのための具体的な施業として「地拵え」「植栽」「下刈り」「枝打ち」「間伐」「主伐」といったものがあげられますが、しかし、このような作業をすることだけが林業ではありません。現場となる森林を集約化するため、所有者の方々へ今後の管理の方針や施業について提案し、意向も聞きながら作業を行うための準備を進めていく、そんな裏方ともいえる仕事も林業においてとても重要です。

本誌では、新潟県の森林で働く人や企業を紹介していきますが、森林の中で実際に作業をする人たちはもちろん、森林の現場からは少し離れて活躍する人たちも紹介します。「林業という仕事」を知るうえで、ぜひ参考にしてみてください。

目次

林業の基本作業…………… p.01

【林業マン・インタビュー】

- 武田匡甫さん（くびき野森林組合）…………… p.03
- 菅原史裕さん（村上市森林組合）…………… p.05
- 桐生要一さん（中蒲みどり森林組合）…………… p.07

【林業事業体レポート】

- 南蒲原森林組合…………… p.09
- 有限会社 丸実…………… p.13
- カネヨ運輸株式会社…………… p.17

林業労働力確保支援センター紹介…………… p.21

林業の基本作業

木材の収穫を

目的とする人工林。

この人工林を何十年もかけて育て木材を収穫し、その後また苗木を植えて育てていくというのが林業という仕事だ。ここでは林業の基本的な作業の流れを見てみよう。



地拵え(じごしらえ)



植栽するための準備作業。伐採跡地に残った枝葉等を集め、筋状に配置するなどして、植栽しやすい環境にする。

植栽



苗木を植える作業。1本1本、人の手でいねいに植え付ける。

下刈



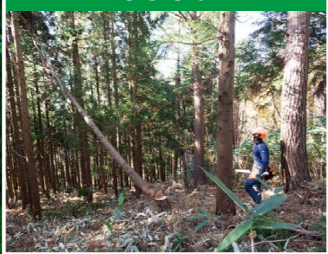
日光を遮り苗木の成長を妨げる草木を刈り払う作業。植栽後5年から10年程度、草木がよく成長する6月から8月にかけて実施する。

枝打ち



節のない優良な材を作るために行うが、雪害の防止や病虫害からの保護などの効果もある。枝を切ったときに樹皮がむけないように、基本的に木の成長休止期となる晩秋から早春にかけて行う。

間伐



成長して混みすぎた森林を適正な密度で、健全な森林に導くために、一定の割合で育成木を伐倒して間引きをする作業。利用できる大きさに達したものは搬出して出荷する。

主伐



収穫を目的に伐採する作業。主伐できる大きさに育つまでに、50～80年もの年月が必要。伐採後の木はトラックで運び出され、適材適所で使われる。

WORKING TIME

武田さんの1日

- 5:30 起床
- 7:00 出社
- 7:50 朝礼後、現場へ移動して植栽作業
- 12:00 昼休み
- 13:00 植栽作業
- 16:00 現場から会社へ戻る
- 17:30 退社
- 23:00 就寝

昼休憩は1時間
車の中でゆったり

12:00



昼休みの1時間は車内で弁当を食べたりスマホを見たり。「起きられなくなると怖いので昼寝はしません」。仕事開始10分前には午後の仕事の準備を始めます

現場から帰ると
図面描きの時間

16:00



現場から会社に戻って、ほっとする間もなく、山積みの図面描きをスタート。「図面描きはまだまだ勉強中。早く仕上げないと迷惑が掛かるので、焦ります」

PRIVATE TIME

武田さんのちょっとプライベートコーナー



休日は
1日寝たいけど
愛車を磨いたり

友人を家に招いて
料理を楽しんだりも
しています



「現在は主にどんな仕事をしていますか。」
刈り払いと伐採が中心です。今日のように植栽もやります。刈り払いは高校のときにも実習で習いましたが、ただの草刈りだと思っていたので現場で木を育てるための草刈りと聞いて驚きました。1年前から図面も描いています。現場とは違う、

今もコンビニに行くとか新商品のチェックは欠かせません(笑)。林業は現場も変わるし、さまざまな仕事がある。こんなに楽しい仕事はないです。



緊張感があります。現場から事務所に帰ってくると図面仕事があつて休めません。図面描きも絶対必要な仕事と分かっているので、早く、上手く描けるようになりたいです。——やってみたい仕事は。木登りです！いつも先輩が登るとき下から見て「いいなあ」と登る機

「今後の目標は。」
もっと仕事ができるようになって先輩たちを支えられるようになりたい。実際は毎日、へとへとで休みたい気持ちもありますが、それ以上に達成感のあるこの仕事が好きです。これから仕事が増えることも覚悟しています。がんばります。

会を狙っていて。仕事に余裕があつたときに許可をもらい、登らせてもらいましたけど、すごいです！世界が違って見えました。そのときは4、5メートルだったけどもっと高い位置から見るとどうなるんだろうと楽しみです。特殊伐採もやってみたいです。



林業マンINTERVIEW

くびき野森林組合

TAKEDA KOSUKE

武田匡甫



1998年、柏崎市生まれ
上越市高田在住(19歳)
林業経験2年目

新しい体験にわくわくする！
林業の仕事が大好きです

——林業に興味を持ったきっかけは。祖父が大工だったので大工を目指して高田農業高校の森林資源コースをとっていました。映画「WOOD JOB！」を見て林業もあリかなと。その後、「森の仕事体験(学生を対象にした林業体験研修)」に参加したら作業内容も面白くて、ありだな！(笑)と、森林組合に入社を希望しました。

の土台ができていりし、体の上手な使い方を分かっています。あと5年位経ったら60歳台の先輩たちについていけるかなあ。

——実際に働いてみての感想は。体力仕事なので最初はついていくのが精いっぱい。部活で格闘技をやっていたので体力には自信がありました。が、体の使い方が全く違います。長く林業で働いている先輩たちは体

——苦労したことは。夏は暑いし、冬は寒くて辛い。80%は辛い仕事だと思っています(苦笑)。でも辞めたいと思ったことはないです。仕事内容が魅力ですし、みんないい人ばかりなので。

——林業のどんなところが魅力ですか。新しい体験ができることです。初めてのことを体験するときのわくわくする感じがたまらなく好きなんです。子どもの頃からずっとそうなんです。

現場仕事の打ち合わせ中。この日の現場は上越市牧区片町地区の山林。4人チームで植栽作業を行っていた。3人の先輩たちは武田さんのお父さんよりも年上。「皆さん、仕事も早く、いろいろ教えてもらって感謝しています」



WORKING TIME

菅原さんの1日

- 6:00 起床
- 7:20 出社
- 7:30 朝礼後、現場へ移動して測量作業
(1日事務仕事の日もあり)
- 12:00 昼休み
- 13:00 会社で書類作成など事務仕事
- 16:50 森林技術員と打ち合わせ
- 17:30 退社
- 22:00 子どもを寝かしつけながら就寝

天気の良い日は
現場仕事の日!

8:00



事務仕事と現場仕事を担当する菅原さん。この日は天気が良いので外仕事の日。間伐を行う現場の測量に向かいました。

現場では最新の
測距器が大活躍

10:00



現場の測量には平成22年からデジタル最新機器を使っている。「短時間に効率よく、かつ正確に測量できるのでとても便利です」。

PRIVATE TIME

菅原さんのちょっとプライベートコーナー



3歳の息子と遊ぶ
ことが楽しみです。

休日は毎回、
お出掛けです。

請や森林経営計画の立案、現場の
工程管理も行っています。平成28年
に森林施業プランナーも取得して、
プランナーの仕事も増えました(笑)。
——今では失敗することもなくな
りましたか。
全くそんなことはないです。山主さ
んからは「こうしてくれといったの
に!」と言われ、現場で森林技術
員さんに納期が遅れそうなことを
注意すると「お前が木を伐つてみ
ろ!」と言われ(笑)。山を大事に
してきた山主さんは思い入れも大
きいので、丁寧に話を聞くようにし
ています。山という人の財産を扱
う仕事なので100%満足してもら

うのは難しいにしても、山主さんの
思いを大切にすることが森林組合の
仕事なのかなと思っています。
——この仕事をしていてよかったと
思うことは。
自分たちが手を掛けてきた間伐現
場が終わって、山がきれいになった
ときは達成感がありますね。あと、
地元のお年寄りや仲良くなるのも
面白いです。地元には少しは貢献でき
ているかなと思います。毎日、大変
ですが、楽しいこともあるから続け
ていると思います。まだまだ勉強し
なければいけないことが多く、寝る
前に「明日、あれやらなきゃ!」と
思いながら寝て、朝「やらなきゃ!」

と飛び起きる日も多いです。
——今後の目標は。
間伐なら補助金を受けながら山主
さんにある程度、利益をお返しす
ることが出来ます。山を持っていて
も荷物だと思っている人に手を掛け
て大切にしていけば財産になること
を伝えていきたい。組合では今まで
奥地や木の生育の悪い地域は間伐
を行ってこなかったのですが、こと
し初めて間伐をやってみたらなか
か良い成果が出ました。山北地域
の山は急峻ですが手入れできること
が分かりました。自分たちの森林
組合の個性を考えて、山北地域の
新しい林業を作っていきたいです。

間伐する山を測量中。一人が反射板を持って上部に上がり、下から菅原さんが測距器を反射板に当てて計測。結果はデータで記録できる。「それまでのコンパス測量だと足場の悪い中で時間もかかり、滑って転んだり、沢に落ちたことも」



林業マンINTERVIEW

村上市森林組合

SUGAHARA FUMIHIRO

菅原史裕



1984年、村上市中継生まれ
村上市在住(33歳)
林業経験8年目

山主さんの思いを大切に
することが森林組合の仕事

——森林組合に入社したきっかけは。
それまでの仕事は異動があったので
地元で働ける仕事を探していたとこ
ろ、森林組合を紹介してもらいま
した。
——森林組合の仕事についてどの
ように考えていましたか。
木を伐つて山を整備したり、木材の

生産や加工をする仕事だと思ってい
ました。私は事務兼現場の担当で
補助金申請の仕事をする事になっ
たのですが、こんなに複雑な仕事か
あるとは思っていませんでした。
とにかくやるのがたくさんあって
驚きました。



——苦労したことは。
入社した頃は、補助金申請の仕事
が一番大変でした。複雑な補助金
の仕組みを理解することから大変
で。毎日のように叱られていまし
たよ(笑)。そんな苦労も今では良い
経験になったと思っています。
——今どんな仕事をしていますか。
山の調査・測量、交付金・補助金申

WORKING TIME

桐生さんの1日

- 5:30 起床
- 7:00 出社
- 8:00 朝礼後、現場のトラブル処理へ
- 12:00 昼休み
- 13:00 間伐現場の立ち会い
- 16:00 会社に戻って事務仕事
- 19:00 退社
- 23:00 就寝

現場のトラブルに駆け付けます

8:00



現場責任者としてトラブル対処も桐生さんの仕事。組合では昔は主伐がメインだったが、現在は間伐がメインになっている。

会社に戻ってから書類作成仕事を

16:00



日中は何かと現場に行かなければならないことが多いので、提案書の作成などは会社に戻ってからになります。

PRIVATE TIME

桐生さんのちょっとプライベートコーナー



趣味は川釣り、海釣りですが



忙しくて年3回行ければいいかな



現場管理、あと今日のように現場で何かトラブルがあると呼び出されます。森林施業プランナーの資格を取得してから間伐業務が増えました。組合では昔から材の直接販売をしていたので材木市をやめても

イナスにはなっていない。——仕事をやる上で気をつけていることはありますか。山主さんに間伐を提案するときは分かりやすく説明し、質問に丁寧に答えるようにしています。森林

施業プランナーの資格も役に立ちますが、やっぱり今まで現場で経験したことをもとにして話をしているので説得力があると思います。長い林業経験は私の強みです。——今後の目標は。間伐の面積をもう少し

——若者に林業の魅力をごのうに伝えたいですか。自然の中で仕事ができるのは面白いし、自分の仕事の成果が見えるところもとてもいい仕事だと思います。今でも現場で手が足りないのと伐倒でも重機でも手伝います。現場仕事が好きなので喜んで行く感じもあります(笑)。私の林業経験も伝えていきたいです。

この日は現場スタッフから「フォワーダの動きが良くない」との連絡があり、様子を見るために現場に赴いた。「現場で何かあると「どうしたらいいでしょう?」と電話が来る。頼られているというより、何でもやらないとなんです」



林業マン INTERVIEW

中蒲みどり森林組合

KIRYU YUICHI

桐生要一



1966年、五泉市(旧村松町)生まれ
五泉市在住(51歳)
林業経験30年目

長い林業経験が自分の強み 若手にも魅力を伝えたい

——入社した当時はどんな仕事をしていましたか。

現場作業が中心でした。毎日、木を伐つて、重機を動かしていました。平成7年から組合で材木市を開催するようになり、それから市場業務も加わりました。

——材木市も担当されたんですか。そうです。平成9年から本格的に市場担当になって、市場業務を行いながら森林経営計画を立て、間伐を行う。現場にも行かなければならないので大変でした。

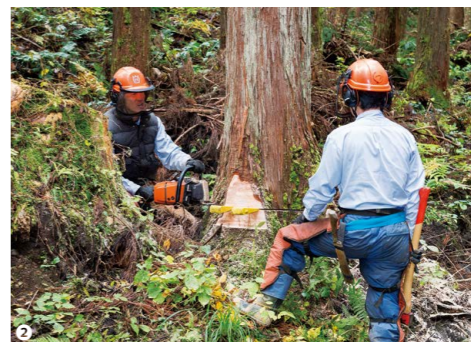
——平成27年に森林施業プランナーを取得したきっかけは。組合では昔から買い取り林産をやっ

ていたので森林施業プランナーが行う提案型集約化施業と仕事内容はあまり変わらないんです。平成24年から認定制度が開始されて以降、利用間伐の仕事の中で森林施業プランナーの資格が必要となるものができたので取得しました。

——資格を取るは大変でしたが。筆記問題は勉強する必要がありました。二次試験(施業集約化の実績についての面接シート提出と面接試験)は自分の経験がいかされません。自信を持って臨みました。

——現在の仕事は。平成28年に材木市をやめたので、今は森林施業プランナーの仕事に現

9.5ヘクターの利用間伐現場で約50年のスギを伐倒する、藤田泰氏さん。「作業はいつも慎重に慎重を重ねて。事故を起こさないことも大切ですし、丁寧に伐ると切り口もきれいに仕上がります」



①より安全な作業をするため伐倒もベアを組んで行う。倒す方向に一人立ってもらい、伐倒者は倒す角度を確認・調整する ②「特に大きい木のときは一人より二人の目で確認したほうが確実です」と森林技術員の藤田泰氏さん(左)

“南蒲ブランド”を誇りに 熟練の職人技を継承する

平成2年に加茂市森林組合、田上町森林組合、下田村森林組合が合併し、翌年に旧三条市を地域編入した南蒲原森林組合。森林技術員は17人。森林整備事業を中心に受託・買い取り林産も行っている。

この日、訪れたのは加茂市下土倉地区の利用間伐現場。森林技術員二人がベアを組み、一人がチェーンソーで伐倒、一人は伐倒する付近を整備し、別の角度から伐倒方向を確認して調整の指示をしていた。このような丁寧で確実な伐倒が危険防止とともに仕上げの美しさを誇る“南蒲ブランド”を生み出す。熟練の職人が多くいた時代からの伝統の技が引き継がれているのだ。生産性を上げるためには作業システムの効率化や高性能林業機械の活用も重要だが、組合では機械化に頼りすぎない、経験と技をいかした“南蒲ブランド”を目標に掲げている。「この地域は、農業がメインで山は資産保有の観点が大きかったのが、資源は豊富なのに森林整備が遅れています。山主さんに管理を呼び掛けていきたい」と組合長の名古屋金市さん。今後も伝統を守りながら森林整備に取り組む。

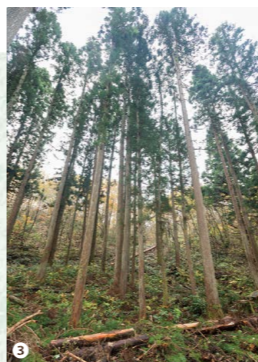
緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine vol.6

林業事業体レポート ▶

File
01



南蒲原森林組合 加茂市



①伐倒後に枝払いと玉切りを行う、森林技術員の坪谷武志さん ②尺棒を持って玉切りする指導員の珊瑚正三さん ③手間を掛けて手入れをしてきた山は良い材を生み出す

緑の担い手

大自然の中で、プロ意識を持って働く人たち



坪谷 武志 さん

TSUBOYA TAKESHI

[年齢:36歳 林業経験:19年目]

チーム仕事は信頼が大切

林産の班長をやっています。来年でこの仕事を始めて20年になるとは自分でも驚きます。5年目くらいから技術を覚え、いろいろな仕事ができるようになったので面白くなりました。自分の仕事のやり方を見て、若い人たちが育ってくれたらうれしいです。チームでの仕事は何でも話せる信頼関係がないと事故を起こしてしまつことがあるので、「ミニコミュニケーション」を大切にしています。



藤田 泰氏 さん

FUJITA YASUSHI

[年齢:43歳 林業経験:18年目]

特殊伐採の名人を目指す

辛い仕事も多いですが、先輩たちに支えられながらやってきました。自分たちががんばってきた結果がすぐ見て分かるのが林業の魅力だと思います。今は班長として特殊伐採を担当して、後輩たちの指導もしています。私が組合に入った当時は特殊伐採が盛んで、卓越した技術を持った名人がいました。私もそんな名人を目指したい。特殊伐採で新潟県ナンバー1になりたいです。



①この地域で利用されてきた「カニ」と呼ばれる木登り用刃物を靴に巻いて木に登る。「昇柱器は木を突き刺して昇りますがカニは軽く足を上げると刺さる感じで木も傷めないし、登りやすいです」 ②安全帯を巻き、腰にチェーンソーを下げて木に登る藤田さん ③4本のツメを持つ「カニ」。引退した職人さんからゆずってもらった ④左から総括部長の吉田敏雄さん、森林技術員の藤田泰氏さん、坪谷武志さん、指導員の珊瑚正三さん

事業体Data



南蒲原森林組合

住所/加茂市大字下高柳字出戸1番地1
電話/0256-53-0080
設立/平成2年 資本金/6,280万円
従業員数/23人(森林技術員17人)
勤務時間/8:00~17:00 主な勤務地/加茂市、三条市ほか
主な従事業務内容/森林整備、受託林産・買い取り林産

事業主コメント

南蒲原森林組合 組合長 名古屋 金市 さん

常に安全作業と技術を両立できる組合にしようとスタッフに話しています。今後も丁寧な仕事と伝統の技を伝えていきたいですね。林業に関わる者としては「30年後に地域の山が老木ばかりになってしまうのでは…」と危機感を持っています。今はコツコツと森林整備を進めていくしかないですが、森林組合の存在価値が問われていると思います。



インフラ整備と人材育成で 生産性を向上させる、攻めの林業



森林整備と素材生産で県内の林業をけん引する、有限会社丸実。公的補助金を活用して山主の費用負担ゼロで森林整備と植林を行い、山主にリスクのない山林の資産化を提案。平成21年にはナラ枯れした森を伐採した後に植栽し、苗を

育てて20年後に元の森へ再生するプロジェクトを立ち上げた。伐採した木は新に加工してネットで販売。雑木林に価値を見出すことができなかつた山主にも山の再生と利用価値を高めた。平成25年に立案した森林経営計画で千ヘクター

ルの雑木林を預けてもらう目標もクリアし、今後はスギ林千ヘクターが目標。将来、出荷時に利用できるよう作業道を開設するなど、先を見据えた戦略が強みだ。

効率化も特徴。伐倒した木を無駄なく搬出できるように、機械が作業・走行する森林作業道を開設することが重要だ。森林技術員は技術向上のために資格取得に積極的に取り組む。一人で何でもできる経験・知識・技術を身に付けた多能工人材育成にも力を注ぐ。

スギの二度目の間伐を行っていた村上市古屋敷の現場。集材作業の関係で斜面の上方に木を倒す上方伐倒を行っている五十嵐さん。上方伐倒は木の重心に逆らって倒すことになるので下方伐倒よりも高い技術を要する



①倒しやすい方向に受け口の深さを調整する、森林技術員3年目の五十嵐弘毅さん
②くさびも使って安全な上方伐倒に成功
③伐倒を行う、新井田和希さんは入社してまだ半年。「実際にやってみると難しいです。安全面に気を付けています」



緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine vol.6
File 02
林業事業体レポート ▶
有限会社 丸実 村上市



①フォワーダで材を積み込む作業を行う、佐藤恭平さんは3年目の21歳。「自然の中で仕事ができる林業は良い仕事です。若い人たちにも興味を持ってもらえたらうれしいです」と話す
②佐藤恭平さんと営業課長の本間郁朗さん。「林業を第一産業として成り立たせるため素材生産をしっかりとやっていきたい」と話す本間さんは、新潟県内初の森林施業プランナー

緑の担い手

美しい山を次世代に繋げる



五十嵐 弘毅さん

IKARASHI KOUKI

[年齢:33歳 林業経験:3年目]

地元で貢献できる仕事をやりたいと思います、この仕事を愛していました。大学4年まで野球をやっていたので体力に自信もありましたし、自然も大好きなので、体力的に疲れても充実感があるのが良いです。付近には間伐遅れや手入れが行き届いていない山がたくさんあるので、しっかり整備して次の世代に繋げていきたい。私自身、子どもが4人いるので美しい山を残したいと強く思います。



難しく、やりがいのある仕事



新井田 和希さん

NIIDA KAZUKI

[年齢:40歳 林業経験:半年]

登山が趣味なので山に関係する仕事に興味があり、県の林業就業支援講習に参加しました。そこで「いい仕事だな」と実感し、入社しました。登山と違い、普段歩かない場所を歩くことから始まって、伐倒なども技術が必要で、難しいけれどやりがいがあります。今は測量を中心に伐倒や造材、刈り払いもやっていますが、早くみんなに追いつきたい。山の仕事をずっとやっていきたいです。



① 伐採した木を丸実自慢のロングリーチグラブがつかんで引っ張り上げる！伸縮式のアームは12メートル先の材をつかむことが可能だ ② ロングリーチグラブで引き上げた材をプロセッサで玉切りし、仕分ける。伐倒→グラブで引き上げ→プロセッサで造材と、作業道から離れた木でも効率の良い流れで生産性を高める ③ 和やかな雰囲気、休憩タイム、チームワークの良さは作業効率はもちろん、安全な作業にもつながっている

事業体Data

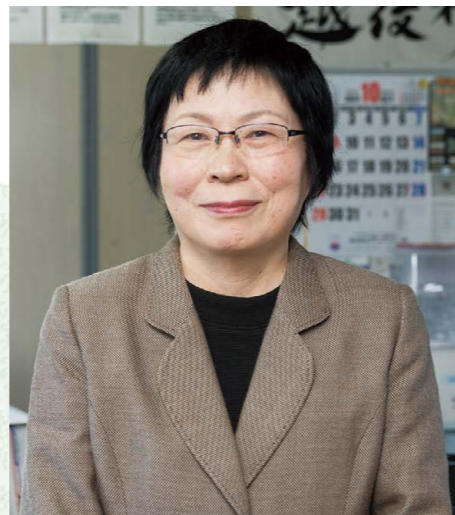


有限会社 丸実

住所/村上市桃川1085-1 電話/0254-66-5628
 設立/平成15年 資本金/300万円
 従業員数/18人(森林技術員15人)
 勤務時間/7:30~17:00 主な勤務地/村上市内
 主な従事業務内容/森林整備、薪製造販売

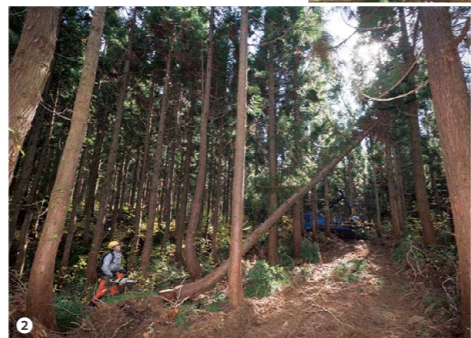
事業主コメント 有限会社 丸実 常務取締役 渡邊 節子さん

うちでは木を伐って終わりではなく、木を伐ってから山の整備と植栽が始まります。山主さんから任せていただいた山をきちんと整備して世の中の役に立つ山にしたい。林業はどんどん変わってきているので会社としても林業の繁栄のために先を見て、戦略を立てます。若い人たちが楽しく仕事できる林業を考えています。





①糸魚川市小滝地区夏中(ななか)の利用間伐現場。森林技術員4年目の綱島和寛さんはこの日はチェーンソーでの伐倒とフォワーダに乗って搬出作業を行っていた



作業道作りを担当している松沢一直さん。傾斜もあり、足場が悪い中、深く根が張った根曲がりの切り株に機械を引っ張られて苦戦中。「道ができないことには作業が進まないので早く片づけています」

土木事業の特徴をいかした 重機を効率的に使った林業

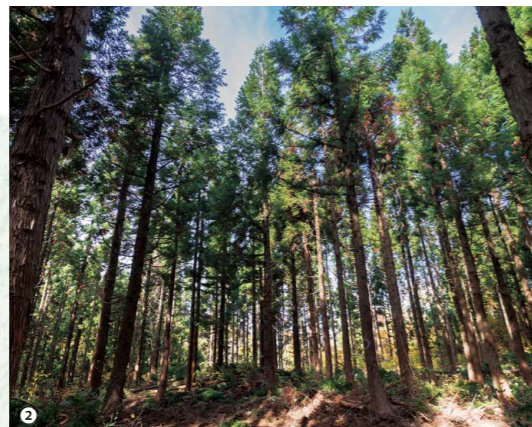
緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine vol.6

林業事業体レポート ▶

File
03

カネヨ運輸 株式会社

糸魚川市



①左からこの日の作業チームの3人、森林技術員の綱島和寛さん、松沢一直さん、岩田弥純さんと土木事業部管理課係長の真部健一さん
②「手入れが終わった山は清々しく見えて気持ちがいいです」と松沢さん ③松沢さんが伐根した、土の中に深く根を張っていた切り株

平成27年に林業認定事業体となったばかりのカネヨ運輸株式会社は、運送業を営んで今年で41年目。平成5年に建設関連運送をいかした土木事業部を立ち上げ、平成15年には電気化学工業株式会社(現デンカ株式会社)のバイオマス事業に連携し、産業廃棄物と一般廃棄物の中間処理工場を作り、環境事業部を開設。環境事業部を作ったことをきっかけに林業事業に着目することに。「環境問題に興味を持っていましたし、林業の経験はありませんが、土木事業部の重機の技術力を上手く活用できないかと考えました」と代表取締役の猪又二義さん。

現在、森林技術員は4人。小規模だが高性能機械を活用した林業が特徴だ。将来的には利用できない木を自社で処理してバイオマスエネルギーに変え、有効活用する循環林業を目指す。「運送部があるから運搬も社内で連携できます」と頼もしい。林業を指導してもらったためながわ森林組合との縁から、地元で採れた山菜の塩漬を販売する「にいがた塩蔵家」という新しい事業も始め、これからの活動に期待が集まる。

緑の担い手

「大自然の中で、プロ意識を持って働く人たち」



松沢 一直さん

MATSUZAWA KAZUNAO

[年齢:40歳 林業経験:5年目]

林業の仕事を極めたい

木は一本一本生きていくからそれぞれ性質も違い、同じ伐り方をして倒れ方も違います。生き物を相手にする仕事なので毎日、心の中で祈りながら山に入っています。木を伐るのも造材も道づくりも面白いです。めながわ森林組合さんに仕事を教えてもらったらときにエキスパートがたくさんいました。その人たちを追い越したい。全ての仕事をマスターして林業を極めたいです。



網島 和寛さん

TSUNASHIMA KAZUHIRO

[年齢:28歳 林業経験:4年目]

特殊伐採にも挑戦してみたい

入社前に「これから林業部門を作るから来ないか」と社長に誘われて、体を動かす仕事を希望していたので初めて林業の仕事をするようになりました。フォワーダに乗っての作業やチェーンソーでの伐採を行っています。最初は体力的にきつかったけれど体も慣れてきました。うちでは特殊伐採をやっていますが、緑の雇用で技術を見て、いつかやってみたいと思っています。



事業体Data



カネヨ運輸株式会社

住所/糸魚川市大字須沢3413番地 電話/025-552-2520
 設立/昭和52年 資本金/2,000万円
 従業員数/197人(森林技術員4人)
 勤務時間/8:00~17:00
 主な勤務地/糸魚川市、長岡市
 主な従事業務内容/運送業、土木業、廃棄物処理、森林整備

事業主コメント カネヨ運輸株式会社 代表取締役 猪又一義さん

めながわ森林組合さんの協力もあり、予定よりも早い時期に認定事業体の資格を取得することができました。お世話になっためながわ森林組合さんともお互い良きパートナーになれるように努力したい。林業に関しては勉強することがたくさんあり、利益を得るのは難しいですが環境保全の意味でも続けていきたいと思っています。



①フォワーダで木材を積み込む作業をする網島和寛さん。「フォワーダは得意です」 ②森林技術員1年目の岩田純純さん。ハーベスタで枝払い・玉切りをしていたが、根曲がりの木はチェーンソーを使って長さをそろえる ③「まだ林業を始めて1年目ですが新しい仕事を覚えるのも楽しいです。10年先、20年先を考えて山を造っていく仕事でとてもやりがいがあります」



Niigata Forestry Magazine

にいがた山しごと情報誌

Vol.6



にいがた山しごと情報誌 Niigata Forestry Magazine Vol.6

2018年1月20日 発行

発行・監修／公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」
〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 公社総合ビル4階 ☎025-285-7712

編集／株式会社ジョイフルタウン
〒951-8544 新潟市中央区白山浦1丁目613 ☎025-233-4501

Coordinator：笹川清彦

Writer：桑原知子

Photographer：中沢真二

Design：野股正成 (N-DESIGN)

Accountant：山田節子

Producer：棚橋和博

印刷／株式会社 第一印刷所

【本書の一部あるいは全部について、無断で複写、複製、転載することを禁じます】

新潟県の山・森林で働きたい！

そんな人のための相談窓口が「林業労働力確保支援センター」。

林業就業に関するお悩みにお答えします。

相談会などのイベント、お電話やホームページのお問い合わせフォーム等

様々な形で相談を受け付けているほか、

林業に関する求人情報も扱っており、ホームページにも掲載しています。

また、就業前の林業体験や、就業後に技術を身に付けるための研修なども実施しており、

林業におけるキャリアアップのお手伝いをしています。

森林の仕事ガイダンス (全国森林組合連合会 主催)



林業に興味のある方、就業を希望する方を対象とした説明・相談会。例年1～2月に東京、大阪等で開催されています。林業全般や支援制度について相談できるほか、各地域の実情を知ることができる都道府県ブースや、現場で働く緑の研修生に相談できるブースもあり、幅広く情報収集ができます。

林業就業支援講習



新たに林業への就業を希望する人を対象に、座学と実習で林業を体験する講習です。知識や技術をじっくりと身につける16日間コースと、作業見学と簡単な体験がメインとなる4日間コースがあります。新潟県では例年16日間コースを春に、4日間コースを秋に実施しています。

「緑の雇用」現場技能者育成研修



森林組合などの認定事業体に採用された新規就業者が、3年間の研修プログラムの中で林業現場に必要な知識・技術・資格を習得します。研修を終えると「フォレストワーカー」として登録され、これから森で働いていくための下地ができあがります。

<お問い合わせ先>

公益社団法人 新潟県農林公社 林業労働力確保支援センター

住所／新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4階

電話／025-285-7712 FAX／025-285-5070

URL／<http://www.niigata-rinrou.com/>



緑の担い手を目指す人の相談窓口
林業労働力確保支援センター

新潟県 認定事業体一覧

平成29年12月31日現在

■認定事業体とは……

林業に従事する中で、雇用管理の改善と事業の合理化などの「改善計画」を作成し、新潟県知事の認定を受けた事業体のことです。

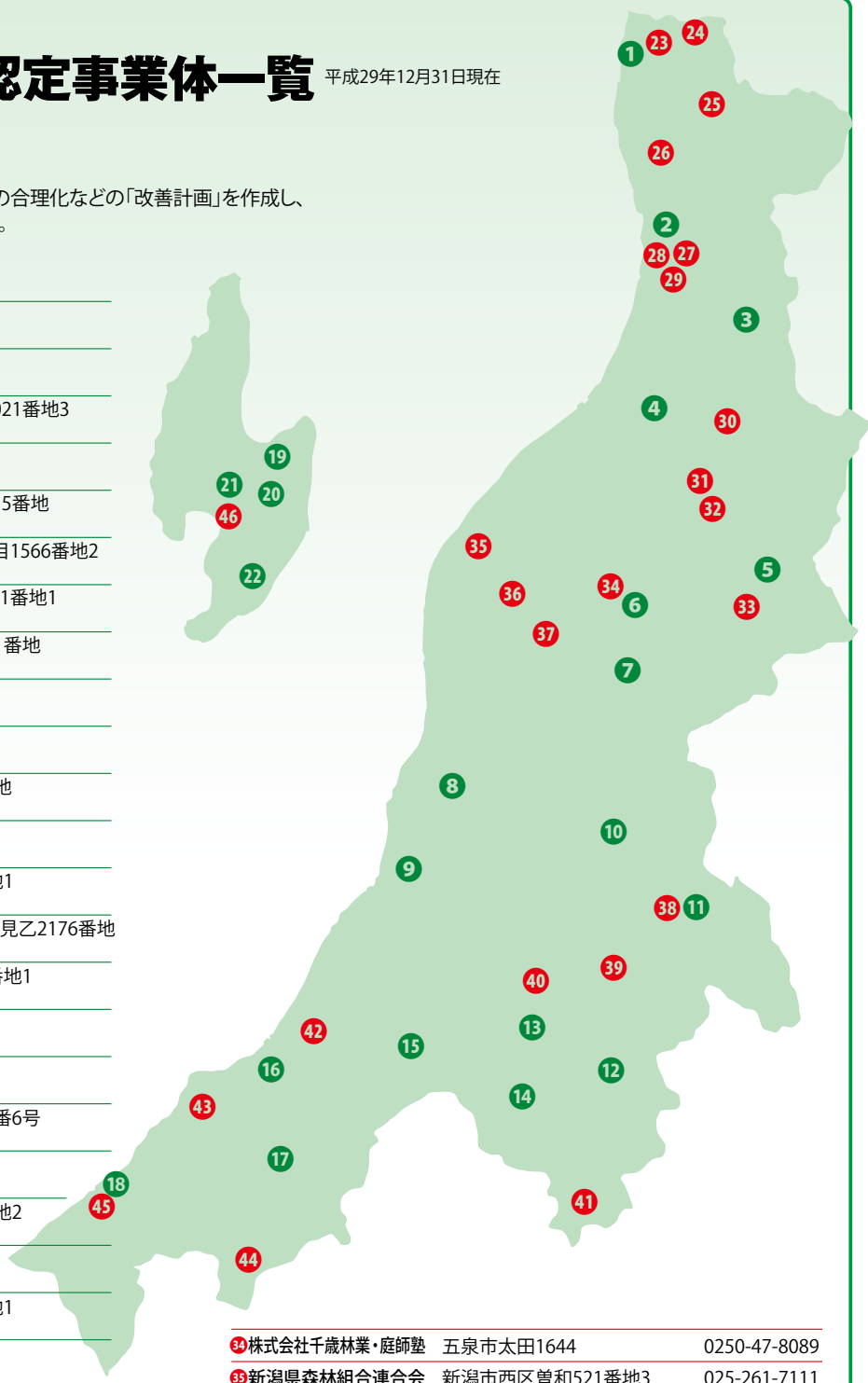
【森林組合】

1 村上市森林組合	村上市府屋121番地2 0254-77-3121
2 いわふね森林組合	村上市羽黒町2番38号 0254-52-1593
3 関川村森林組合	岩船郡関川村大字上関1021番地3 0254-64-1249
4 さくら森林組合	新発田市中倉48番地2 0254-29-0600
5 東蒲原郡森林組合	東蒲原郡阿賀町両郷乙515番地 0254-95-2016
6 中蒲みどり森林組合	五泉市村松工業団地2丁目1566番地2 0250-58-7824
7 南蒲原森林組合	加茂市大字下高柳字出戸1番地1 0256-53-0080
8 中越よつば森林組合	長岡市雲出町字前田4421番地 0258-21-4525
9 柏崎地域森林組合	柏崎市三和町9番22号 0257-22-6212
10 魚沼市森林組合	魚沼市細野208番1 025-797-2142
11 湯之谷地域森林組合	魚沼市湯之谷芋川1568番地 025-792-2562
12 南魚沼森林組合	南魚沼市舞子1819番地 025-783-3349
13 十日町地域森林組合	十日町市大黒沢1789番地1 025-758-3115
14 津南町森林組合	中魚沼郡津南町大字中深見乙2176番地 025-765-2510
15 ゆきぐに森林組合	上越市大島区棚岡1569番地1 025-594-2041
16 くびき野森林組合	上越市青野2741番地 025-520-6200
17 頸南森林組合	妙高市大字志2243番地2 0255-72-3379
18 めながわ森林組合	糸魚川市南押上2丁目13番6号 025-552-1533
19 両津東部森林組合	佐渡市下久知572番地13 0259-27-7156
20 新穂森林組合	佐渡市新穂瓜生屋666番地2 0259-22-2027
21 佐渡森林組合	佐渡市千種247番地1 0259-63-4164
22 南佐渡森林組合	佐渡市羽茂本郷1921番地1 0259-88-2017

【その他認定事業体】

23 岩佐木材有限会社	村上市府屋197番地11	0254-77-2041
24 有限会社みつば	村上市杉平173	0254-77-2149
25 高根生産森林組合	村上市高根804番地1	0254-73-0265
26 株式会社中嶋木材	村上市早稲田1049-1	0254-75-5627
27 有限会社丸実	村上市桃川1085番地1	0254-66-5628
28 カネが渡辺建材株式会社	村上市今宿45番4	0254-66-5328
29 有限会社阿部林業工務店	村上市松沢143番地	0254-66-6440
30 若月建設株式会社	新発田市小戸1305番地	0254-31-4111
31 有限会社中惣林業	東蒲原郡阿賀町綱木2029番地	0254-99-3446
32 有限会社馬場工務店	東蒲原郡阿賀町細越534番地	0254-99-3592
33 株式会社マルワイ	東蒲原郡阿賀町日野川乙1889番地	0254-95-2264

34 株式会社千歳林業・庭師塾	五泉市太田1644	0250-47-8089
35 新潟県森林組合連合会	新潟市西区曾和521番地3	025-261-7111
36 有限会社スーパージャングル	新潟市南区下曲通320番地1	025-375-5405
37 株式会社マルユウ	五泉市上大蒲原1530	0250-58-8688
38 株式会社戸田組	魚沼市津沢204番地8	025-792-0417
39 有限会社グリーンチップ	魚沼市十日町2194番地1	025-792-3324
40 株式会社村山土建	十日町市山本71番地1	025-752-3721
41 株式会社見晴屋林業	南魚沼郡湯沢町大字三国1102番地1	025-789-3493
42 株式会社いぶき	上越市頸城区百間町592-6	025-530-4480
43 株式会社牛木組	上越市名立区名立大町1630番地1	025-537-2316
44 株式会社和信建設	妙高市大字杉野沢1675番地1	0255-86-6245
45 カネヨ運輸株式会社	糸魚川市大字須沢3413	025-552-2520
46 株式会社大坪土建	佐渡市河原田本町153-1	0259-52-7880



★新潟県の林業に興味を持った方は

公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」のHPをチェック!!
<http://www.niigata-rinrou.com/>

新潟 林業 センター

検索